

山崎 勲 君

丸山達夫君

石川友意君 BOXに協力!!

佐藤啓策君 大分あたたかく成り春めいてきたと思っていましたら、大雪と成りました。やはり暑さ寒さも彼岸までですね。

横田加代子君 3RCの例会に出られませんでしたすみませんでした。

青木省一君 親睦旅行有難うございました。又ゴルフ会優勝させていただきました。

本間重満君 我家に一足早く春が訪れました。長男の結婚式をさせていただきました。家族が1・5人?増え、まもなくじいちゃんにさせられる予定です。会長、幹事様始めご臨席賜りました皆様に心より感謝いたします。又クラブからのお祝い重ねて御礼申し上げます。

イライラボックス:

羽賀一夫君 今年地元でゴルフが出来ないのでイライラしてます。毎月県外遠征なのでスコアがまとまりません。イライラ。

ロータリー家族週間: ロータリー家族委員会 羽賀一夫委員長

新しく設置された委員会でまだ良く分からないというところが現状ですが、会員のみならず家族、友人等にもロータリーを理解してもらい会員増強に繋ぐということが目的ではないかと思います。そのための活動を模索するのが当委員会の仕事かと思われませんが、今年度委員会として北クラブの物故会員がお二人いらっしゃいますが、お二人の奥様宛に手紙をお送りしましたので掲載します。

布川和雄会員奥様久子様・本間茂男会員奥様はま子様にお送りしたものです。

味グルメ親睦旅行:

「味グルメ親睦旅行」に参加して 大野新吉会員

2月15日(火)の例会を「味グルメ親睦旅行」として九州大分の新日鉄大分製鉄所に振り替え、別府温泉湯布院でのふぐ料理、関鯖、関鯔食べ放題、そして観光組、ゴルフ組に分かれて14名の参加で15日・16日・17日の2泊3日で研修してまいりました。

今村親睦委員長が添乗員役の引率のもとで15日朝の新幹線で東京～羽田空港～大分空港到着後、ホーバークラフトそして新日鉄大分製鉄所へと直行。1,300℃に赤く熱せられたスラブを厚板工程～薄板工程へと圧延作業を3F建て位の高さの見学通路から見学、その規模、迫力に圧倒され時間を忘れて見入っていました。210万坪(700町歩)の広大な敷地の中に簡素化されたレイアウト、世界初のシーベース方式による原料荷役から製品出荷までを直線的に配置、物流の合理化、単純化については社員数の徹底した効率化の配置と相まってのコストダウンでの競合との価格競争を全社での取り組みや、大分製鉄所の沿革、国内粗鋼生産ベース、大分を中心に東南アジアの路離、効率的な物流レイアウト、製造工程とその生産高等々コミュニケーションセンターの講堂での研修を受け工場の超大型設備の高炉、転炉、そして敷地内の緑地帯を見学して第1日目の宿の大分全日空ホテルオアシスタワーで宿

泊、食事は臼杵の良の家でふぐ料理コースを腹一杯堪能もちろんふぐ刺では肝も十二分に頂きました。

2日目の16日（水）はゴルフ組と観光組に分かれ我々5名（山本ご夫妻、笹原さんそして大野夫婦）で湯布院自由散策で湯布院民芸村を見学、昼食の長崎ちゃんぽん料理を食べた後別府地獄巡りをし、あの世での地獄？9カ所を9番目の竜巻地獄（別府市指定天然記念物の「間欠泉」一定の間隔で熱湯と噴気を噴出し世界の間欠泉の中でも休止時間が短い）より血の地獄、金龍地獄、白池地獄、鬼山地獄、かまど地獄、山地獄、鬼石坊主地獄、海地獄と9カ所の地獄を見学しましたが現世の我々が経験している悩み苦しみの方がこれにも増してこの世の生き地獄や・・・と感ぜられてなりません。

この日は別府温泉ホテル白菊泊まり、ゴルフ組の面々と共に夕食は車で割烹聖（ひじり）で関鯖、関鰯も刺身からのコースを十二分、余る位に胃袋へ・・・しかしいくら名門の関鯖、関鰯とは言っても活魚は身がシコシコ生きているために魚の旨味は舌に伝わず水で一晩身をしめた品が味も良く我々の口にも合うのかなア～と思いつつ・・・最後の一晩は二次会別府北浜の歓楽街、某スナックでお楽しみ・・・その後妻の待つホテル白菊に戻る。

今回の計画は青木会員はじめ新日鉄工場見学には他の会員からのご紹介ご配慮がなければ実現できませんでした。今村親睦委員長、斎藤会長そして参加各位のご協力と、陰でこの計画実現のためのご助力を頂きました各会員に感謝申し上げます。

「味グルメ親睦旅行 ゴルフ組」 佐藤義英会員

大野さんがほとんどお話しされましたが一つだけ補足させていただきますと新日鉄大分工場では丁度、月に一度の点検日という事で残念ながら高炉は直接には見学できませんでした。

さてゴルフの話に入りますが、私は九州ははじめてで冬は天候も良く期待をしていたわけですが、バスのガイドさんより、この辺は霧がかかり高速道路も通行止めになることがしばしばありますとの説明、そんな事は少しも思わなかったものですからスタート時間を1時間遅らせてもらい、少しでも良い条件でと思いホテルを出発しましたが途中まではやはり霧だったのですがゴルフ場はすっかり晴れてこれは良かったと思いスタートしたのですが、前半ハーフは何とか辺りの景色も見えたのですが、お昼を食べて後半は全くの霧の中でのプレーとなりました。すぐ目の前の目標を決めて、この方向に打ってくださいというキャデーさんの指示通り、一打、二打と打つわけですが幸いにも乗用カー트가コース内に入れましたのでボール探しには楽でしたが、しかし何も見えず景色も見えない中でのプレーほどつまらないゴルフはないと実感しましたし、それに大変疲れました。そんな中でもダブルペリア方式でやったわけですが、優勝青木さん、準優勝佐藤（弘）さん、3位柄沢さんでした。競馬は佐藤（弘）さんの一人勝ちでした。

最後にゴルフ参加者を紹介しておきます。第1組斎藤さん、同ご夫人、柄沢さん、第2組落合さん、佐藤（弘）さん、佐藤（義）、第3組青木さん、米山さん、今村さんです。以上報告終わります。